

2023年3月31日



星川駅～天王町駅間 高架下の新施設「星天qLAY」
ホシテンクレイ
「YADORESI」を中心とするDゾーンが始動
4月1日（土）から入居開始

株式会社相鉄アーバンクリエイツ
株式会社相鉄ビルマネジメント

相鉄グループの(株)相鉄アーバンクリエイツ（本社・横浜市西区、社長・森村 幹夫）と(株)相鉄ビルマネジメント（同）は、相鉄本線 星川駅～天王町駅間の高架下空間に新施設「星天qLAY（ホシテンクレイ）」Dゾーン（天王町駅西側エリア）の4施設を、2023年4月に順次オープンします。ウィズコロナなど社会環境の変化を踏まえ、地域住民とクリエイティブな人材とのつながりにより、新たなまちの魅力を創出し、まちの活力を高める拠点を目指します。

「生きかたを、遊ぶ住まいYADORESI（ヤドレジ）」では、4月1日（土）から入居を開始。YADORESIと「星天qLAY」のコミュニティ形成や魅力発信を行う「コミュニティビルダー」を中心に、地域の方々とともに「生きかたを、遊ぶまち」や「新たなまち」の魅力を創出します。YADORESIは、全22部屋の個室（1R・シャワーブース・トイレ付）と、各個室に付帯し小商いや自己表現が可能な「はなれマド」、リビング・キッチン・ランドリールームなどの共有部から構成されており、「星天qLAY」の中心的役割を担います。

■YADORESI の特長

- ・「生きかたを、遊ぶ」まちと人々との出会い

「星天qLAY」には「生きかたを、遊ぶ」店舗やイベントがたくさんあります。YADORESIには、コミュニケーションやつながりをサポートする「コミュニティビルダー」が居住し、暮らしのサポートや「星天qLAY」の店舗や地域とのコミュニケーションを促進する役割を担います。

- ・全個室に付帯する「はなれマド」

個室を出た廊下の先にある、外に面した窓付きの小さなスペース「はなれマド」。地域との接点にもなり、小商いやギャラリー、制作スペースなど、一人一人が自由に使い自己表現ができます。

また、4月26日(水)には新たに3つの施設が登場。神奈川初出店となる北欧カフェ「ROBERT'S COFFEE（ロバーツコーヒー）」、クリエイター向け協働制作スタジオ「PILE（パイル）」、横浜国立大学のサテライト施設がオープンします。これらの施設は、クリエイティブな活動に取り組む人々の環境を支援する場所であるとともに、地域の方々や自治体および事業者とつながる場所として、取り組みの加速・拡大を支援します。

相鉄グループでは、2023年3月18日に開業した相鉄・東急直通線により、利便性を高めるとともに、沿線地域の魅力を創出するまちづくりを通じて、今後も沿線利用価値の向上を進めていきます。

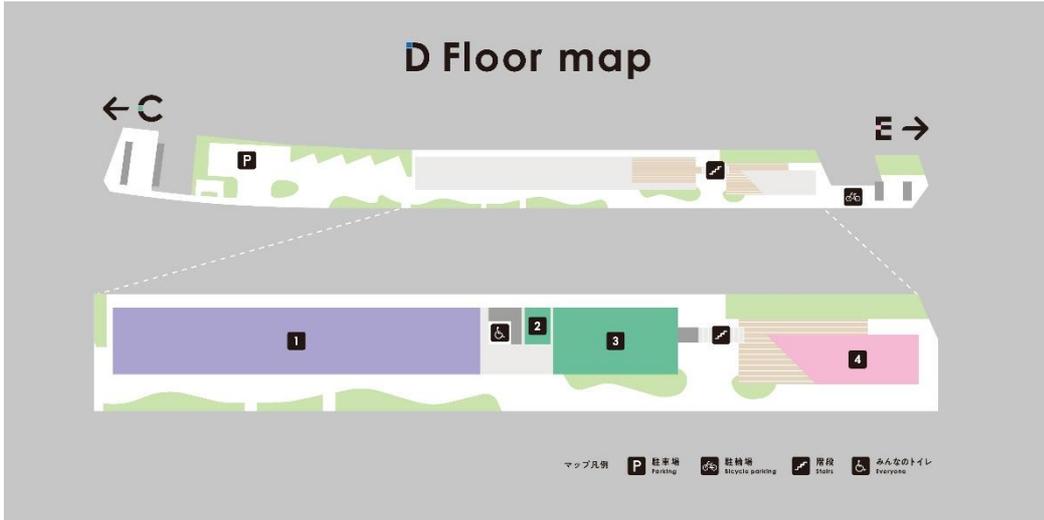
詳細は別紙のとおりです。



Dゾーンイメージ

「星天 qlay (ホシテンクレイ)」のDゾーン (天王町駅西側エリア) の概要

■ 出店テナント



No.	施設名〔運営会社〕	業種	開業日
	概要・コメント		
①	 YADORES I <small>ヤドカリレジデンス</small> YADORESI 〔YADOKARI(株)〕	レジデンス	4月1日 (入居開始日)
	全 22 部屋の個室 (1R・シャワーブース・トイレ付) と、各個室に付帯し小商いや自己表現が可能な「はなれマド」、リビング・キッチン・ランドリールームなどの共有部から構成されており、個性豊かな住人が集い暮らしながら、新たな自分と生き方の選択肢を探求・挑戦できる住まいです。		
②	 YNU <small>横浜国立大学</small> 横浜国立大学 総合学術高等研究院 共創革新ダイナミクス研究ユニット 〔横浜国立大学〕	大学	4月26日
	本学のキャンパス外での常設活動拠点として、研究・教育の共創推進をコンセプトに活動を行います。ビジネスクリエーションを通じた社会課題解決に向け、大学研究者・学生と地域の連携を促進し、共創（オープン・イノベーション）の企画及び実践を進める新たな拠点となります。隣接する「PILE」と連携したイノベーションの推進や、大学発研究成果の社会実装に関する検証を行います。		
③	 PILE <small>A collaborative studio</small> PILE - A collaborative studio - (パイル) 〔Route Design(同)〕	コワーキング	4月26日
	「新たな創造のための、自由な協働空間」をコンセプトとした”Collaborative studio” (協働制作スタジオ)。デザインやアートなど、クリエイティブに関わる制作業務や創作活動にフォーカスした環境を提供する会員制の協働ワークスペースです。デザイナー、アーティスト、プロダクトデザイナーなどのプロクリエイターから、仕事終わりや週末にモノづくりを楽しむホビークリエイターまで、さまざまなクリエイションが生まれるこの空間で多様な人同士の繋がりを育み、新たなカルチャーやビジネスを生み出すことを目指します。		
④	ROBERT'S COFFEE® ROBERT'S COFFEE (ロバーツコーヒー) 〔株)三公ホールディングス〕	カフェ	4月26日
	1987年にロバート・パウリグが創業した、フィンランド国内で最も多くの店舗を展開するコーヒーショップ。フィンランドで焙煎した、直輸入のコーヒー豆を使ったドリップコーヒー、フィンランドのレシピをそのまま再現したシナモンロールをはじめ、その他こだわりのドリンクやスイーツ、フードをご用意します。「自由に」「シンプルに」「ナチュラルに」くつろげる、自分のための時間と空間、そんなカフェをご提供します。		

【参考】「星天 qlay (ホシテンクレイ)」の概要

開発計画の概要

計画では、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業において鉄道高架化により創出された、全長約 1.4 km のエリアを A～E ゾーン の 5 つのゾーンに分けて開発します。この開発エリアは、2020 年 12 月に横浜市保土ヶ谷区が策定した「星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドライン」に基づき、「駅周辺と高架下」を中心として、今まで分断されていた地区の南北を一体化したまちづくりを推進するとともに、星川駅周辺地区全体の利便性を向上し、にぎわいと交流を創出するまちづくりを推進するエリアとしています。

敷地面積：約 25,000 m²

所在地：神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川 ほか

用途：店舗・事務所、寄宿舍、駐車場、駐輪場など

交通：相鉄本線 星川駅～天王町駅

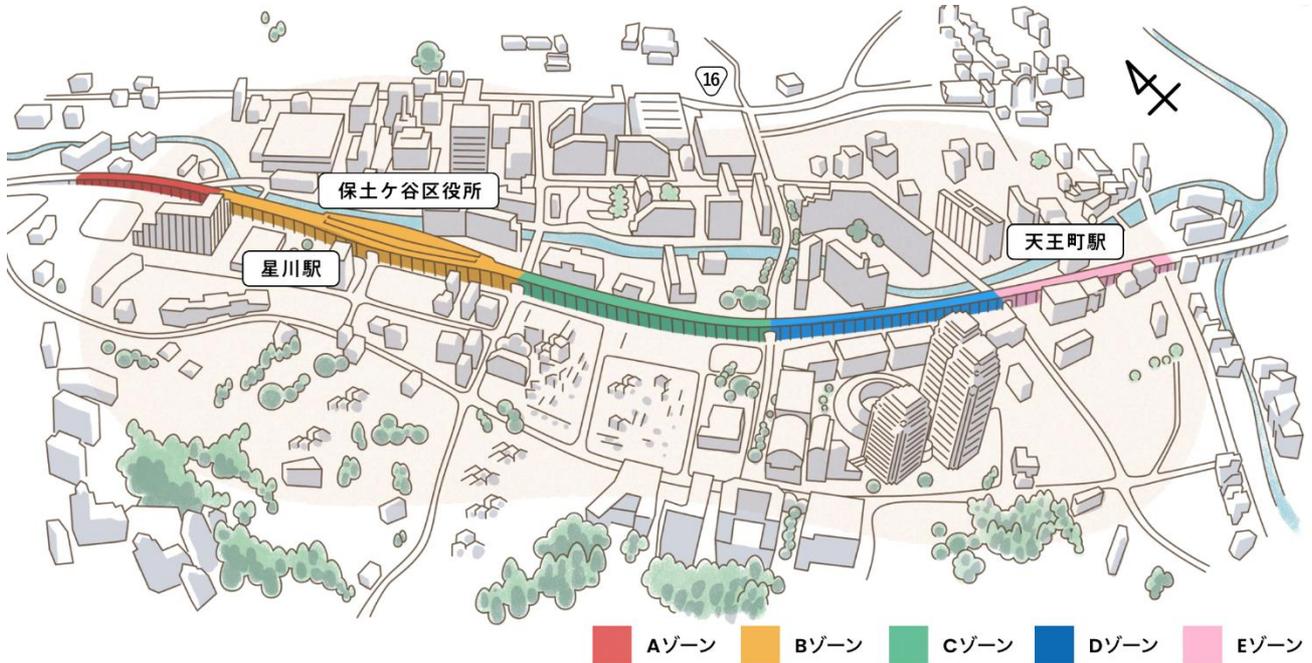
企画：YADOKARI(株)

今後の予定（現時点の予定であり、変更となる場合もあります）

Cゾーン：2023 年度秋以降

Eゾーン：2024 年度以降

※Bゾーン：2023 年 2 月開業済み



「星天 qlay (ホシテンクレイ)」エリアマップ